

## 経営事項審査制度と税法を基調とした建設業会計に関する基礎的研究

吉, 盛一郎

<https://doi.org/10.15017/459180>

---

出版情報 : Kyushu University, 2005, 博士 (芸術工学), 課程博士  
バージョン :  
権利関係 :

(題目) 経営事項審査制度と税法を基調とした建設業会計に関する基礎的研究

(同英訳) A Basic Research on Accounting for the Construction Industry's Based on  
the Business Evaluation System and the Tax Code

2006年 1 月

吉 盛一郎  
Seiichiro YOSHI

# 目次

第1章 序論	4
1-1 研究の背景と目的	5
1-2 研究の対象	6
1-3 研究の方法	7
1-3-1 既往研究と本研究の位置づけ	7
1-3-2 企業意識調査の実施	8
1-3-3 各章の位置づけ	8
第2章 建設業法と経営事項審査制度	14
2-1 はじめに	15
2-2 建設業法の制定	15
2-3 経営事項審査制度の変遷	17
2-4 経営事項審査制度	24
2-4-1 経営事項審査のあらまし	24
2-4-2 経営状況分析(単独決算)	27
2-4-3 経営状況分析(連結決算)	30
2-4-4 12指標による評価システムの構造	34
2-4-5 財務比率の選定	34
2-5 経営状況分析にかかわる法令	35
2-6 考察	36
第3章 建設業会計と会計倫理	45
3-1 はじめに	46
3-2 企業倫理と会計倫理	46
3-3 虚偽申請	47

3-4	山口県内の業者アンケート	49
3-4-1	アンケート調査の概要	49
3-4-2	アンケート調査の分析	49
3-4-3	考察	57
3-4	会計倫理システムの提示	61
3-4-1	問題提起	61
3-4-2	システムの概要	61
3-4-3	事例	61
3-5	考察	66
<b>第4章</b>	<b>建設業の会計と税務</b>	<b>70</b>
4-1	はじめに	72
4-2	企業会計の目的	73
4-3	建設業の関係する会計法規	74
4-4	財務諸表	75
4-5	製造業の製造原価計算書と建設業の完成工事原価報告書	78
4-6	建設業における原価計算	81
4-6-1	目的	81
4-6-2	特性	81
4-6-3	完成工事原価報告書の様式	82
4-7	企業会計における収益の認識基準	82
4-8	請負契約における収益の計上時期	83
4-8-1	意義	83
4-8-2	工事収益の計上基準	84

4-8-3 考察	89
4-9 完成工事原価の税務上の留意事項	90
4-9-1 意義	90
4-9-2 考察	92
4-10 建設業に係る税務調査上の問題点	93
4-10-1 交際費	93
4-10-2 使途秘匿金	94
4-10-3 考察	95
4-11 建設業会計の勘定科目	95
4-12 共同企業体 (JV) の会計	97
4-12-1 意義	97
4-12-2 JVの種類	98
4-12-3 JVの会計処理	100
4-12-4 考察	106
4-13 まとめ	107
第5章 結語	111
5-1 研究の総括	112
5-2 今後の課題	116
資料	118
参考文献	126